



地域リハビリテーション活動は、元気な船橋をつくるお手伝いをいたします

地域リハビリテーションとは
「障害のある子供や成人・高齢者とその家族が、住み慣れたところで、一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合って行う活動のすべて」
(日本リハビリテーション病院・施設協会 定義)

船橋市で活躍する船橋在宅医療ひまわりネットワーク

団塊の世代が後期高齢者になる2025年問題が目前です。これまで船橋市は、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、「住まい」「医療」「介護」「予防」「生活支援」が一体的に提供される**地域包括ケアシステム**の構築に向けて、地域包括ケア推進課を設置し、取り組んできました。一方、船橋在宅医療ひまわりネットワーク（代表 玉元 弘次 氏）が2013年5月に設立され、行政とともに地域包括ケアシステム構築を目指して活動してきています。船橋在宅医療ひまわりネットワークには、顔の見える連携づくり委員会、人材育成委員会、安心の確保委員会、資源情報管理委員会、地域リハ推進委員会、認知症の人にやさしいまちづくり委員会の6つの委員会があります。

地域リハ推進委員会での活動について

その中で、私たち地域リハ推進委員会の構成団体は24団体と多く、地域包括ケアシステム構築の一翼を担い、特に船橋市をリハビリの面で支えてゆくことが目的となっています。活動としては、市の事業となった地域リハビリテーション拠点事業への協力や、リハビリ関連団体などの活動の取りまとめ、市内外の情勢を踏まえ、リハビリテーションに関する懸案事項を協議し、対策を検討することを目指しています。

地域リハ推進委員会は、現在はWEBにて2ヶ月毎に開催されています。ここでの議事は、新入会員紹介、直近に開催された研究大会、勉強会、摂食栄養サポート勉強会などの報告、ひまわりネットワーク他の委員会での催しのお知らせ、構成各団体からの近況報告を行った後に、検討課題について討議しています。

昨年度と今年度は「みんなで咲かせよう地域包括ケア班」と「障害福祉を知って船橋を明るくする班」の2つの班で議論を重ねてきました。

地域リハ推進委員会ニュースは、リハビリテーションについての知識や活動について、幅広く市民の方にお伝えすることができないかということで、本冊子の発行に至っています。

今号の地域リハ推進委員会ニュースの内容について

今回の第5号では、それぞれの班での活動報告をすることとしました。「みんなで咲かせよう地域包括ケア班」ではグループを2つに分け、市民の皆さんに知ってほしいリハビリに関わるインフォーマルな社会資源の紹介と、食べることに欠かせない歯磨きの基礎的知識・嚥下調整食 豆知識・嚥下に必要な筋肉のトレーニング方法の紹介を行いました。「障害福祉を知って船橋を明るくする班」では、まずは障害福祉の現状を知ろうということから様々な取り組みをしてきた経緯のまとめと、特に昨年度は、医療的ケア児支援法が施行（令和3年9月18日）されたことから、医療的ケア児について行ったアンケート結果を報告しました。

【メモ】社会資源とは、その人のニーズを満たすために動員される施設や設備、資金や物資、集団や個人の有する知識や技能の総称したものを。**インフォーマルサービスとは**、介護保険外のサービスや地域資源のことをいいます。具体的には、家族、近隣、友人、民生委員、ボランティア、非営利団体（NPO）などの制度に基づかない援助などが挙げられます。これに対して、公的機関や専門職による介護保険や医療・福祉制度に基づくサービスや支援はフォーマルサービスと呼ばれます。

みんなで咲かせよう地域包括ケア班 A班からの発信

船橋市内には住んでいる地域について情報をまとめたホームページや、公園等で行っている様々なサービスがあります。それぞれのサービスを活用し、外へ出てみませんか。

ふなばしシルバーリハビリ体操推進事業

- 高齢になってもいきいきとした生活を続け、健康寿命を延伸するために！
- 日々の生活の中で、運動機能の低下や生活習慣病の発症の予防に取り組むことが大切！
- シルバーリハビリ体操は、市民自らが体操指導士となり、体操指導士となった市民が他の市民に体操を教えることが大きな特徴！
- 一人で行うのではなく、体操を通じて、市民相互に支えあって健康づくりと介護予防に取り組むことを目的とした体操です！



いつでも！
どこでも！
どなたでも！

スポーツのためではなく、
日常生活のための体操です。

ふなばしシルバーリハビリ体操教室は、身近な公民館や地域の町会会館等で開催しています。

ふなばしシルバーリハビリ体操推進事業

(船橋市ホームページ)

<https://onl.bz/Pfhkb7H>

※体操の動画、パンフレットもご覧いただけます。



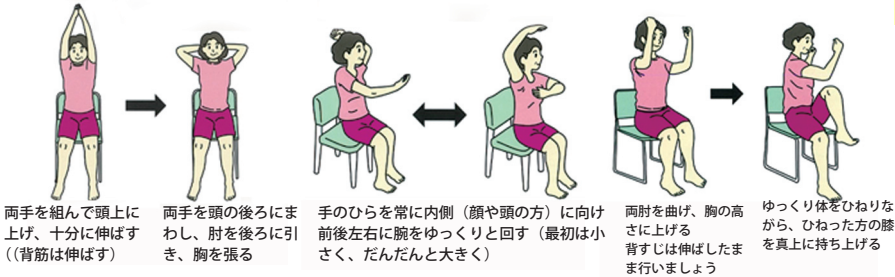
ふなばしシルバーリハビリ体操
体操教室 & 指導士インタビュー動画



★肩と腕の運動★ (体操例↓)

胸の前の筋肉をやわらかくする 肩まわりの筋肉をやわらかくする

★ももを上げる力をつける★



両手を組んで頭上に上げ、十分に伸ばす (背筋は伸ばす)

両手を頭の後ろにまわし、肘を後ろに引き、胸を張る

手のひらを常に内側(顔や頭の方)に向け前後左右に腕をゆっくりと回す(最初は小さく、だんだんと大きく)

両肘を曲げ、胸の高さに上げる 背すじは伸ばしたまままよいましよう

ゆっくり体をひねりながら、ひねった方の膝を真上に持ち上げる

自然散策マップ・とびのだい周辺の遺跡・史跡散策マップ

船橋市自然散策マップ

船橋市では、自然を楽しみながら散策するための自然散策マップを配布しています。船橋市内の10ルートを選定し、それぞれ自然を楽しむ見所や、そこで見ることのできる生き物たちを分かりやすく紹介しています。自然散策マップを片手にぜひ船橋市の自然を楽しんでください。

- 小室コース 4.4~4.5km(B)
- 大神保・二重コース 4.2km(B)
- 御滝不動・金杉コース 3.8km(A)
- 藤原・丸山コース 2.9km
- 緑谷・高根コース 3.2km(A)
- 松ヶ丘・木戸川コース 5.7km
- 谷津の橋北端を歩こう
- 鈴見川コース 5.3km(A)
- 谷津を楽しむ
- 古和釜・金網コース 2.9~3.7km
- のどかな田園を歩く
- 行田公園コース 6.3km
- 歴史と名木を訪ねる
- 田喜野井・薬台コース 5.7km(A)
- 街の中に緑を探す

平成27年4月 船橋市環境部 環境政策課 発行

遺跡・史跡散策マップ

こちらから

飛ノ台貝家

旧日本建鉄正門

博飛ノ館台

財1 説1

遺跡・史跡散策マップ

散策マップ6コース

とびのだい周辺の遺跡・史跡

自然散策マップ

アジサイを楽しむ 御滝不動・金杉コース

アジサイが多数植えられ、初夏に歩くのが楽しいコースです。お寺や緑地以外にも馬込霊園付近の谷津を楽しむことができます。

2 谷津と斜面林

北谷津川沿いの水田とそれを取り巻く斜面林が織り成す自然豊かな谷津になっています。河川はオ...

3 金杉緑地

緩やかな斜面になっている雑木林で、シラカシ、コブシ、コナラ、ムクノキ、イヌシダなどたくさん種類の木が見られ、名もついているため、木の名前がわからない人でも楽しめます。ムラサキケマン、チダケサシ、ツルクサなど、季節毎に野草も楽しむことができます。また、遊具などもあります。

散策コース

Aコース 海神をあらくめやす 2.5km 40分
博物館→旧日本建鉄正門→海神山緑地→海神支線跡→大覚院(あかもん寺)→入日神社→念仏堂→海神小・善光寺(伝承)→ゴール 東葉高速線東海神駅(海神小前を東に直みJR船橋駅も)

Bコース 海神から行徳街道をあらくめやす 4.7km 70分
博物館→旧日本建鉄正門→海神山緑地→大覚院(あかもん寺)→入日神社→念仏堂→龍神社→行徳街道→庚申塚(市川市)→日枝神社(市川市)→ゴール JR緑西船橋駅

Cコース 国道14号線に沿って寺社を訪ねてあらくめやす 5.9km 80分
博物館→海神山緑地→海神支線跡→大覚院(あかもん寺)→入日神社→龍神社→山野浅間神社→春日神社→正延寺→成瀬地蔵→庚申塚・道徳・勝間田公園→葛師神社→羽黒神社→ゴール 京成線東中山駅

Dコース 印内・古作の遺跡をあらくめやす 5.1km 80分
博物館→海神山西遺跡→印内台遺跡跡→八坂神社・光明寺→熊野神社・古作掘込遺跡→けやき公園・古作貝塚→東中山台遺跡群→ゴール 京成線東中山駅

Eコース 行田無線塔跡から塚田をあらくめやす 3.8km 60分
博物館→海軍用地石標→諏訪神社→無線塔記念碑→第3無線塔跡地→馬頭塚→熊野神社→羽黒神社→葛師之井→成成寺→勝間田公園→庚申塚・道徳→ゴール JR西船橋駅

Fコース 行田無線塔跡から葛師川をあらくめやす 5.9km 90分
博物館→海軍用地石標→諏訪神社→無線塔記念碑→第3無線塔跡地→馬頭塚→熊野神社→羽黒神社→葛師之井→成成寺→勝間田公園→庚申塚・道徳→ゴール JR西船橋駅



自然散策マップ
こちらから

船橋市には多くの自然が残されており、「自然散策マップ」10コースを作成しています。船橋の自然を感じながら、市民の森や緑地を歩き、野鳥や山野草を楽しんだり、たくさんの生き物を見つけたり、市の名木を見たり、田園風景を楽しむなど、四季折々の自然や景色を楽しむことができます。また、とびのだい周辺の遺跡・史跡散策マップ6コースもありますので、活用しながら外出する機会を作ってみてはいかがでしょうか？



研究大会 発表動画

公園を活用した健康づくり

みんなで一緒に 身近な公園で健康づくり！

市では身近な公園で手軽に運動習慣が身につけられるよう、「公園を活用した健康づくり事業」を行っています。

あなたもお近くの会場で参加してみませんか？



いずれの会場も

- 当日自由参加、無料
- 雨天、悪天候時、会場の状態が悪い時は中止
- 動きやすい服装、運動着を着用してください
- 飲み物は各自ご用意いただき、体調に気をつけてご参加ください



1人ではなかなか運動を続けられないけど、みんなで一緒に続けられるよ！



ふなばし健やかプラン 21
マスコットキャラクター
すこちゃん

地域の市民ボランティア（協力ボランティア団体の会員）が、ラジオ体操や3Q体操、気功や太極拳等を実施しています

右記の二次元コードを読み取っていただくと、船橋市ホームページ『公園を活用した健康づくり事業』のページが表示されます



研究大会 発表動画

WheeLog! (ウィーログ)

『WheeLog!』バリアフリー地図アプリ

みんなでつくるバリアフリーマップ



特徴

- ①ユーザー投稿型
 - ・当事者の視点でバリアフリー情報を投稿
 - ・実際にユーザーで行った人がいる安心感や信頼感
- ②世界中の情報をシェア
 - ・10言語で利用可能
 - ・世界中のバリアフリー情報を見ることができる
- ③ゲーミフィケーション
 - ・ゲームのように楽しみながらアプリを利用
- ④誰かの行きたいに
 - ・自分の投稿した情報が誰かの役に立つ
 - ・役に立てることが励みにもなる

アプリでバリアフリー情報を共有することで
車いすユーザーの生活を
情報や心理面からサポート



WheeLog! のダウンロードは
こちらから

情報を投稿して共有

WheeLog! アプリは主に2種類のバリアフリー情報を投稿、閲覧できるようになっています。1つ目は「スポット情報」で、トイレやレストランなどの車いすでも利用できる施設などの情報です。もう一つは「走行ログ」というて車いすユーザーが実際に車いすで通った道の経路情報です。（ユーザー数3万人、ダウンロード数10万：2022年時点）

現在、WheeLog! はさまざまな背景を持った方々の支援によって支えられています。

船橋をバリアフリーな地域へ

WheeLog! はみんなでつくる「世界で一番あたたかい地図」です。WheeLog! では地域を人の優しさで乗り越えられる心のバリアフリーをもっと推進していきたいと考えて

います。

代表の織田友理子さんは、「私の病気は、進行とともに筋肉が衰えますが、それでも社会とつながっていきたい。ぜひ健常者の人こそどんどん投稿してもらい、このアプリでハード面だけではなく心のバリアフリーが醸成された地域をつくっていききたい」と話しています。

今後、船橋でWheeLog! 車いす街歩きイベントを開催していく予定です。ぜひ、一緒に船橋をバリアフリーな街にしていき、誰もが外出しやすい地域にしていく仲間になっていただけますと幸いです。



研究大会 発表動画



歯科医からの提言

摂食嚥下とは、食物を認知し、口腔にとりこみ、咀嚼し（噛みこなすこと）、飲み込み、胃に至るまでの過程のことを言います。

船橋市かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所
田代晴基

その中で、口の役割はとても大事です

口は食べる、飲み込むだけでなくコミュニケーションをとる大切な器官です。口のケアが行き届かないと、口臭の発生、むし歯や歯周病で歯を失いかねません。口の中の細菌が誤嚥性肺炎を引き起こすことや、心筋梗塞や脳梗塞、糖尿病等全身に影響することが報告されております。近年では歯周病とアルツハイマー型認知症の関連も報告されてきております。

普段何気なく簡単に終わってしまっている歯磨きを再考し、健康の入り口である口のお手入れについて考えましょう。口の中は人それぞれ違うため、ここでは、一般的な内容をお伝えします。より詳しい内容は歯科医院に受診していただきご相談ください。

「プラーク（歯垢）」とは



プラークで歯の付け根が覆われ、むし歯が多発しています。

むし歯菌や歯周病菌をはじめとする微生物の集合体で、黄白色を帯びた粘着性（ネバネバ）の物質です。1mgの中におよそ700種類、1億個もの細菌が存在し、食後8時間程度で生成されると言われています。

細菌は食べカスに含まれる有機質を栄養源にして活発化します。

プラークは粘着力があり、水に溶けないので、うがいではとることができません。歯ブラシでブラッシングするのが基本ですが、歯と歯の間の汚れは歯ブラシでは半分程度しか落とすことができません。デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシという専用ブラシで磨くことが勧められます。

⇒口の中にプラークをなるべく残さないためには、毎日の歯磨きが重要です。

口腔ケアの要点

汚れの破壊と回収

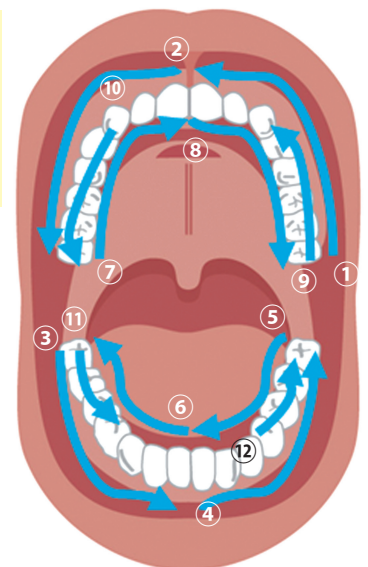


使用物品

- ① 口腔ケアウエットティッシュやガーゼ、スポンジブラシ等
- ② 歯ブラシ ③ 歯間ブラシ ④ デンタルフロス
- ⑤ 歯磨き粉、歯磨きジェル

（※サイズ選択や適切な清掃用具の選択は歯科医院で指導を受けましょう）

1. まず、強いぶくぶくうがいや口腔ケアウエットティッシュやガーゼ、スポンジブラシで大まかな食べかす等の汚れを除去します。
2. 次に、歯ブラシは、歯の根元を意識して小刻みに1本ずつ磨くように意識しましょう（下図参照）。磨き忘れ防止のために磨く順番を決めましょう（左図参照）。
3. 歯ブラシの後にデンタルフロスや歯間ブラシを通します。歯間ブラシは外側から通したら内側からも通しましょう。
4. 最後にこすり落とした汚れをうがいや拭き取って終わりです。



例：磨く順番の一例

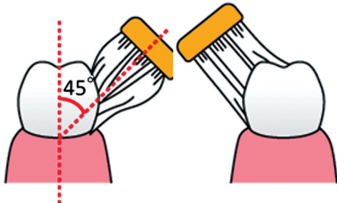
歯と歯肉の境目のあて方

内側のあて方

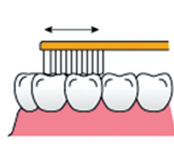
前歯の裏側

奥歯の噛み合わせ

奥歯の内側



歯ブラシを縦にして、縦方向に動かします



噛み合わせ面のくぼみに毛先を水平にあてます



いちばん奥の歯まで毛先が届くように意識しながら振動させます



嚥下調整食 豆知識 「嚥下調整食への酵素の利用法」

船橋市栄養士会 管理栄養士 加藤寿美・下田久美

嚥下食の作り方の注意点

嚥下食を家庭で作る際には、嚥下障害の評価が大事です。病状に合わせた、食形態を専門家に指導してもらうことが必要です。一般的に、喉への送り込みが難しい場合は、片栗粉やとろみ剤でとろみをつけるか、ゼラチンやゲル化剤でゼリー状にしたり、咽頭期に障害のある場合は、トロミをつけたペースト状のものが良い場合もあります。

ここでは、硬い食材も酵素を使えば柔らかくなり、食べやすくなることをご紹介します。

●**プロテアーゼ**はお肉を柔らかくする酵素で、舞茸、玉ねぎ、塩麹などに多く含まれます。

→ 豚の生姜焼きには玉ねぎのすりおろしを下味に使うと効果的！

市販品：株式会社フードケアのスベラカーゼミートがあります。

パパインというパパイヤの実から抽出した「植物プロテアーゼ」が含まれています。



●**アミラーゼ**はでんぷんを分解する酵素で唾液に多く含まれます。飲み込む機能が落ちている人は、固体（お粥の粒）と液体の混合されたものはとても飲み込みにくくなります。お粥を作るときには、お粥の成分はでんぷんでそのままミキサーにかけると糊状となりのみ込みづらくなります。アミラーゼを加えてミキサーにかけるとサラサラの液状になります。サラサラになり過ぎて飲み込みづらさや誤嚥リスクもありますので**適量での作成**が大事です。

商品例：ペーストタイプ「そく粥®」ゼリータイプ「そく粥つるり®」（ニュートリー社）は、どちらも粉末の商品を90度以上のお湯で溶かせば、ミキサーを使わずになめらかなお粥ができます。

スベラカーゼ、スベラカーゼ Lite（フードケア社）は70度以上のお粥に加えてミキサーします。Liteの方が固まるまでの時間が30秒程度遅く、ゆっくり固まるため、分ける作業中に固まってしまうリスクが低くなります。

酵素の力で、毎日の食事が

簡単に作れると良いですね！

商品例



ミキサー粥の作り方



研究大会 発表動画

食べることに必要な筋肉とトレーニング方法

セコメディック病院 言語聴覚士 藤井貴裕

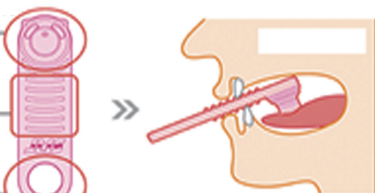
食事や飲み物を飲み込む時に使う筋肉には、①表情筋、②咀嚼筋、③舌筋、④舌骨筋、⑤軟口蓋の筋、⑥咽頭筋、⑦喉頭筋、⑧食道括約筋などが挙げられます。今回は主に③舌筋と④舌骨筋の2つのトレーニング方法について、説明をします。舌筋は主に、口の中に入った食べ物が咀嚼された後、飲み込みがしやすいように一つに丸める（食塊形成）役割を持っています。舌骨筋（舌骨上筋）は喉仏を前上方にグイッと上げることや、飲み込んでいる最中に気管に食べ物が入らないように蓋（喉頭蓋）をする部分に関与をしています。

ペコぱんだ®（舌圧トレーニング用具）を用いた舌筋の筋力訓練方法

舌骨筋の訓練方法（CTAR:Chin tuck against resistance）

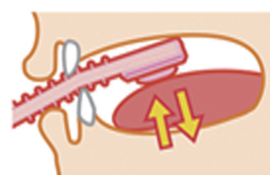
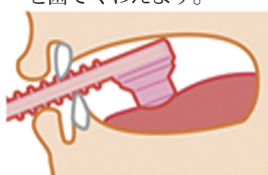
トレーニング部

位置決め部
持ち手部



1 ペコぱんだ®のトレーニング部を舌の上のせて、位置決め部を歯でくわえます。

2 舌でトレーニング部を押し上げます。



株式会社ジェイ・エム・エス HP より引用

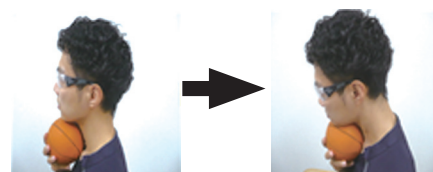
【訓練方法】直径12センチ程度のゴムボールや丸めたバスタオルなどをまっすぐ座った状態で、道具を手に持ち顎の下に挟んで下さい。

【持続運動訓練】道具を強く押しつぶす様にできるだけ強く顎を引き続けて下さい。

10秒間×3セット→休憩→10秒間×3セット

【反復運動訓練】道具を『強く押しつぶす→力を抜く』を交互に繰り返して下さい。

10回×3セット→休憩→10回×3セット



実際にどのように行うかは動画をご参照ください。美味しく安全に食事を食べ続けられるようにトレーニングを頑張ってみましょう！



研究大会 発表動画

障害福祉を知り船橋を明るくする班からの発信

平成 29（2017）年度 平成 28 年度終わりより、地域リハ推進委員会独自の活動は出来ないか議論を重ね、「障害児者の実態調査グループ」と「市民参加型活動グループ」に分かれて活動を行うこととしました。

ここでは、ひまわりネットワーク地域リハ推進委員会において、障害児者支援についてどのような検討を重ねてきたか、ご紹介します。

平成 30（2018）年度から令和元（2019 年）度は、障がい児者支援に関わる方においでいただき、話を伺うこととしました。

平成 30（2018）年 5 月 15 日

講師：社会福祉法人信濃医療福祉センター名誉所長 朝貝芳美氏

内容：「地域生活を支援する障害児リハのあり方と課題」

平成 30（2018）年 7 月 10 日

講師：船橋市療育支援課、こども発達相談センター、東・西簡易マザーズホームの職員

内容：「療育支援事業の概要」

平成 30（2018）年 11 月 6 日

講師：障がい者の保護者 石井義則氏

内容：保護者の視点から情報を得ることの難しさについて

平成 31（2019）年 3 月 12 日

講師：松戸市こども発達センター職員

内容：療育支援事業の概要、保護者から寄せられる
医学的リハビリに関する相談内容

令和元（2019）年 9 月 11 日

講師：船橋二和病院小児科 森田昌男氏

内容：船橋二和病院での小児リハの症例やリハビリテーションの進め方



令和 2（2020）年 1 月 27 日開催 第 32 回船橋市地域リハビリテーション協議会にて、障害児実態調査活動実績として活動内容を報告し、一旦区切りをつけました。

コロナ禍での活動

令和 2（2020）年度は、新型コロナウイルスの影響で、Web 会議システムを活用し、3 回委員会を開催し、地域リハ推進委員会ニュースの内容や地域リハ拠点事業の内容について検討しました。

令和 3（2021）年度は、改めて地域リハ推進委員会で行う活動について協議し、「障がい福祉を知り船橋を明るくする班」として新たに活動していくこととなりました。そして、委員の中から、船橋市障害福祉施設連絡協議会 宮前氏より「障害福祉サービスの仕組み」と題して、障害福祉サービスの概要についてお話いただきました。

令和 4（2022）年度の活動

日ごろ訪問看護ステーションで関わっているさかいリハ訪問看護ステーション：五日市奈緒美 所長から医療的ケア児の保護者の方に実施したアンケート調査結果と、理学療法士吉田氏より、医療的ケア児へのリハの実際について学び、より体系的に学ぶ必要性を感じ、2022 年 7 月に開設された「千葉県医療的ケア児等支援センターぽらりす」の方から市内関係者向けに勉強会を企画しました。アンケート結果概要と「ぽらりす」勉強会の様子は次頁でお示しします。

さかいりハ訪問看護ステーション実施のアンケート結果（8歳～18歳の親御さんから）

○どのような医療的ケアを必要としていますか

吸引や酸素投与、気管切開の管理、ネブライザーの管理、人工呼吸器（排痰補助装置等を含む）の管理といった呼吸器系のケア、胃ろう・腸ろう・経鼻経管等栄養面でのケア、その他痙攣時の座薬挿入や迷走神経刺激装置の作動等の処置などがあるとのことでした。



- ・術後や長期間の入院後も主治医より学校側へ話しをして頂いたり、私（母）がケガをした時も病院が協力的に働きかけてくださいました。
- ・親身になって下さるだけで嬉しいですし、涙が出そうになります。話を聞いて考えてくださるのが1番嬉しい。

○行政、医療機関、学校、福祉サービス事業等に望むことを教えてください

- ・学校に理学療法士や言語聴覚士、作業療法士の常駐をお願いしたい。
- ・居宅介護を増やす。
- ・障害児者専門医療施設を増やして欲しい。
- ・人工呼吸器常時使用者が利用できる通所施設、訪問看護、訪問介護、短期入所、移動支援などの、受皿が少なすぎる。レスパイト出来る所が近くにない。
- ・24時間、常に見守りが必要です。介護者の睡眠時間は、毎日3時間。人工呼吸器を使用していると、学校卒業後、引きこもり状態です。もっと色々な経験をさせたいです。
- ・柔軟に制度運用してほしい。
- ・高等部になり進路相談もありますが近隣で利用できる通所施設はなく佐倉や船橋まで利用することになっても送迎付きは難しい。
- ・本人が仕事している時も介助がOKになって欲しいです。
- ・今後何かをしたり、造るとき、バリアフリーに関して当事者たちの意見を聞いて取り入れられる機会を作してほしいです。



○困っていることは何ですか

- ・病状が変化しやすく、子どもから目が離せない。
- ・夜間も吸引等の支援が必要な為、介護者が十分な睡眠、休養をとれない。
- ・かかりつの医療機関が自宅から遠い、通院頻度が多い、などで通院が負担。
- ・介護の為、仕事への復帰等、家族の就労が難しい。
- ・介護者に急用ができた時に子どもの預け先がない。
- ・保育園、学校への登校、福祉サービス利用にあたり、医療的ケアを理由に送迎サービスを利用できないor家族の付き添いが必要。
- ・必要な福祉用具（電動ベッド、車椅子等）や衛生物品（吸引カテーテル、オムツ等）の調達が困難or支給量が不十分。
- ・年齢相応の楽しみや療育を受ける機会が少ない。
- ・進学先や就労先が制限され希望の進路にすすめない。
- ・経済的な負担が大きい。



○嬉しかったことを教えてください

- ・学校で、初めて電車に乗って校外学習の経験。
- ・児童発達支援を利用していた時、時間外なのに私の都合で預かって頂けた。
- ・私では出来ない、電車やバスに乗ってお出かけをしていただき素敵な経験ができています（日中一時支援事業）。
- ・これまで、医療機関、学校、福祉サービスの支援があつての子育てです。

○今後どのようなことをやりたいですか

- ・海外旅行に行きたい。
- ・外出するのが大変ですが、外出の機会を増やしたい。社会とのかかわりが欲しい。
- ・「電車で途中下車をしてみたい」（駅の方はどこへ行っても最近是对応がとても丁寧でお出かけしやすいです）と子供と時々話しながら電車に乗っています。車椅子なので途中下車は出来ません。



地域りハ推進委員会主催研修会

「医療的ケア児等への支援の現状と課題～支援者に必要な視点～」 2023年2月20日

講師：千葉県医療的ケア児等支援センター ほらりす 景山朋子氏

景山氏からは、医療的ケア児をめぐる動向、医療的ケア児等支援法の概要やほらりすの役割（①相談支援、②人材育成、③機関連携・協働、④地域体制整備、⑤情報収集・発信、⑥権利擁護と虐待防止）を日頃実施していることやほらりすに寄せられる相談ケースから具体的にお話いただきました。

医療的ケア児を支援するためのサービスは介護保険サービスと比べ、圧倒的に少なく、ショートステイや通所サービス等を利用したくてもなかなか利用できない実態があるとのことでした。そのような中、ライフステージに応じたサービス提供体制を整備すること、定期的な実態調査による課題抽出と自治体各課や関係事業所と一緒に協議していくこと、災害時に困らないような個別支援計画を作成することの重要性を、習志野市や先進的に取り組んでいる自治体の事例を交えてご紹介いただきました。介護保険事業所で医療的ケア児を受け入れているといった事例もご紹介いただき、船橋市での取り組みのヒントもたくさんいただいた勉強会でした。

令和4年度 地域リハ推進委員会出席委員一覧

一般社団法人船橋市医師会	松岡かおり、吉田幸一郎、鳥海正明
公益社団法人船橋歯科医師会	齋藤俊夫、田代晴基、飯島美智子 遠田なほみ、山崎繁夫、飯嶋和斗 谷博司、遠山良成
一般社団法人船橋薬剤師会	杉山宏之、永井葉子
一般社団法人千葉県理学療法士会	高木秀明
一般社団法人千葉県作業療法士会	佐々木啓人
一般社団法人千葉県言語聴覚士会	藤井貴裕
船橋市介護支援専門員協議会	吉田友則、小倉雅治、佐藤昭子
船橋市ソーシャルワーカー連絡協議会	半沢美由紀、渡辺千尋
ふなばし市訪問看護連絡協議会	五日市奈緒美
船橋市訪問介護事業者連絡会	久保田恵子、河津美智子、松浦光子
千葉県在宅サービス事業者協会	清水裕也
船橋市栄養士会	加藤寿美、下田久美、福島節子
船橋市介護老人保健施設協会	塩原貴子
船橋市老人福祉施設協議会	林茂樹、石神敏明
船橋市回復期リハビリテーション病棟連絡会	池田喜久子
船橋市訪問リハビリテーション連絡会	町田友里
船橋市通所リハビリテーション連絡会	伊藤秀一
船橋市デイサービス連絡会	佐藤健一
船橋市障害福祉施設連絡協議会	宮前篤史
船橋市在宅医療支援拠点 ふなぽーと	松本淳
NPO 法人千葉・在宅ケア市民ネットワーク ピュア	藤田敦子
船橋市立リハビリテーション病院	梅津博道、鳥居和雄
船橋市リハビリセンター	石原茂樹、江尻和貴、泉水泰良
船橋市西部地域包括支援センター	大塚由紀
事務局：	斎藤伸也、窪田歩、佐野史明 玉川啓大、松川基宏、佐々木礼子



地域リハ拠点事業
ホームページはこちら

令和5年3月発行 船橋在宅医療ひまわりネットワーク
(事務局) 船橋市 地域包括ケア推進課 ☎ 047 - 436 - 2882



ひまわりネットワーク
ホームページはこちら